

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 5月22日更新

事務事業名		児童生徒移送費事業				☐ マニフェスト関連 ☒ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	教育の健康			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	右田 純司
	施策	9	義務教育の充実			所属課	学校教育課	担当者名	小松 慧
	施策の柱	33	徳育の推進			所属班	学務指導班	(内線)	2227
予算科目		会計一般	款10	項2	目1	事業連番10672 他	根拠法令	成果優先度評価結果 : ⑩ コスト削減優先度評価結果 : ⑥	
終了、開始年度		☐ 28年度で終了 ☐ 28年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	各種大会・行事等に伴って必要となる児童生徒の移送に係る費用を助成し、保護者の負担を軽減し、学校教育に係る体育・文化活動の円滑な実施を図るため始まった。
【業務の流れ】	各学校でバス等を手配。請求書が届いたら、支払事務を行う。
【主な予算費目】	使用料及び賃借料
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動) (DO)		29年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
各種大会・行事等に伴って必要となる児童生徒の移送に係る費用を助成した。		各種大会・行事等に伴って必要となる児童生徒の移送に係る費用を助成する。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
⇒ア: 各種大会・行事に参加した件数	件	特別支援行事等の参加者数等増によるバス台数の増加に伴う車借上料の増額
⇒イ:		
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		②対象指標(対象の大きさを表す指標)
各小・中学校児童生徒		⇒ア: 各小中学校児童生徒数
⇒イ:		人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③成果指標(意図の達成度を表す指標)
各種大会・行事等に伴って必要となる児童生徒の移送に係る費用を助成し、保護者の負担を軽減し、体育・文化活動に一生懸命に取り組んでもらう。		⇒ア: 体育・文化活動に一生懸命に取り組めたと感じる児童生徒の割合 %
⇒イ:		
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
体育・文化活動に一生懸命に取り組んでもらう。		全体計画 ~ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移											
		単位	26年度 実績(決算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	30年度 予定	31年度 見込	32年度 見込	
① 活動指標		ア 件	40	40	40	40	40	40	40	10	
		イ									
② 対象指標		ア 人	6,056	0	6,358	6,365	6,520	6,670	6,820	6,970	
		イ									
③ 成果指標		ア %	100	0	100	100	100	100	100	100	
		イ									
投資 入費 量	事業 内訳	財源									
		国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	2,494	3,095	4,399	2,685	4,821	4,500	4,500	4,500
		(A)のうち指定経費	千円	2,494	3,095	4,399	2,685	4,821	4,500	4,500	4,500
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件 費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	100	10	5	10	5	5	5	5
(B)人件費計		千円	398	37	19	0	19	19	19	19	
トータルコスト(A)+(B)		千円	2,892	3,132	4,418	2,685	4,840	4,519	4,519	4,519	

